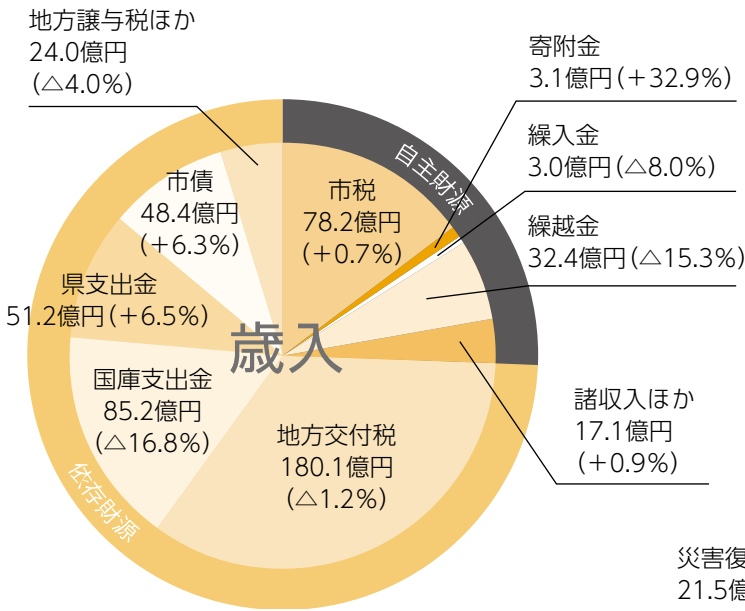


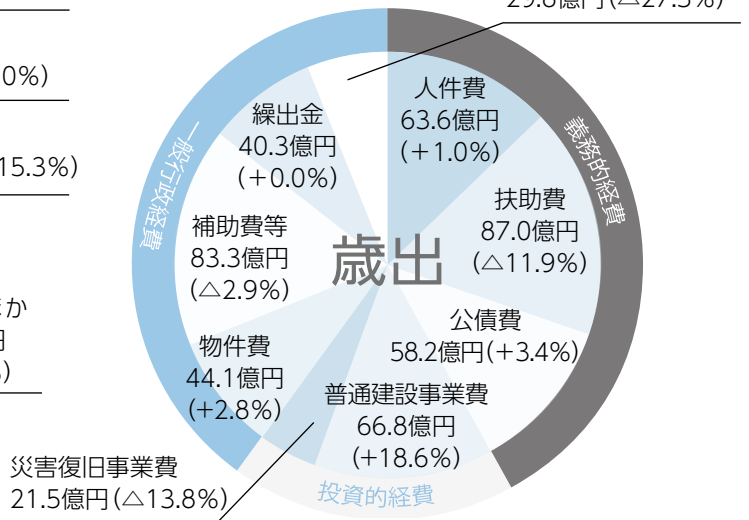
令和4年度の決算状況をお知らせします。

## 令和4年度 宇和島市の財政状況



522.7億円

市税などの自主財源は133.8億円(前年比△3.4%)、地方交付税や国庫支出金などの依存財源は388.9億円(前年比△3.6%)となり、全体としては522.7億円(前年比△3.5%)となっています。



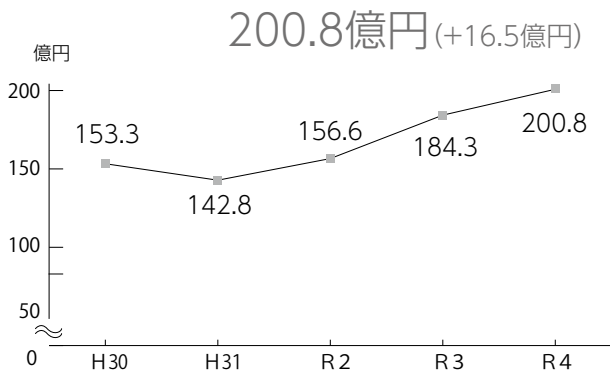
494.6億円

人件費や公債費などの義務的経費が208.8億円(前年比△4.2%)、投資的経費が88.3億円(前年比+8.6%)、物件費や補助費等などの一般行政経費は197.5億円(前年比△5.9%)となり、全体としては494.6億円(前年比△2.9%)となっています。

- ▶ 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策関連経費の決算額は29.3億円、平成30年7月豪雨災害関連経費の決算額は21.4億円となっています。
- ▶ 歳入と歳出の差額は28.1億円となり、黒字となっています。このうち、翌年度に繰り越して執行する事業に必要な財源は8.8億円(前年比△18.4%)となり、実質収支額は19.3億円です。

### 市の貯金 (基金残高)

市はさまざまな目的のために、資金を積み立てたり運用したりしています。



### 市の借金 (市債残高)

市が大きな事業をするために必要な財源で、多世代で利用する施設などを公平に負担する役割もあります。



■各会計決算額 (単位：百万円)

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	52,895	49,904	2,991
特別会計			
国民健康保険(事業勘定)	10,143	9,452	691
国民健康保険(直営診療施設勘定)	148	148	0
後期高齢者医療	2,292	2,250	42
介護保険(保険事業勘定)	10,467	10,076	391
介護保険(介護サービス事業勘定)	44	44	0
財産区管理会	32	30	2
土地取得事業	233	233	0
住宅新築資金等貸付事業	6	188	△182
小規模下水道事業	184	183	1

※用語解説など詳しくは、市ホームページで確認できます。

■財政健全化に関する指標

健全化判断比率と資金不足比率は、決算の内容が良い状態なのか、将来に不安はないのかなどを判断する指標であり、比率が低いほど自由度の高い財政運営であるとされています。また、基準を超えた場合は、財政健全化計画などを作成し、改善が義務付けられます。市の比率は次のとおりで、早期健全化・財政再生の基準を超えるものではありません。

(単位：%)

比率区分	H30	H31	R 2	R 3	R 4	R 4 早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字	-	-	-	-	-	12.01	20.00
連結実質赤字	-	-	-	-	-	17.01	30.00
実質公債費	4.5	4.0	3.7	4.1	5.3	25.00	35.00
将来負担	-	-	-	-	-	350.0	

【資金不足比率】公営企業ごとに、資金不足額をその企業の事業規模で割った比率(経営健全化基準20.0%)。公営企業会計(水道事業会計ほか4事業会計)について、資金不足はありません。

## 主な事業

### 通常事業



▶本庁舎整備



▶学校トイレ改修



▶小学校在籍児童記念品贈呈



▶海洋ごみ等対策推進

### コロナ・物価高騰関連

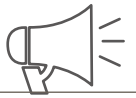


▶子ども応援券事業・地域とつながる商品券事業

### 7月豪雨関連



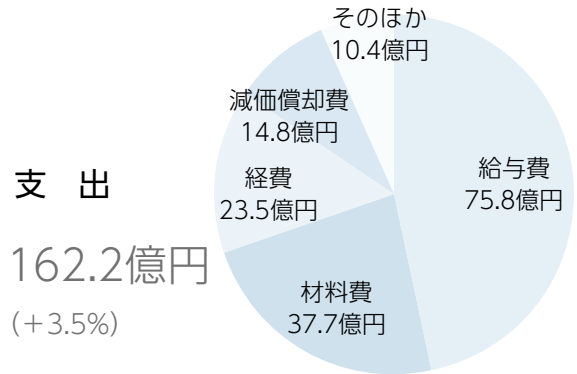
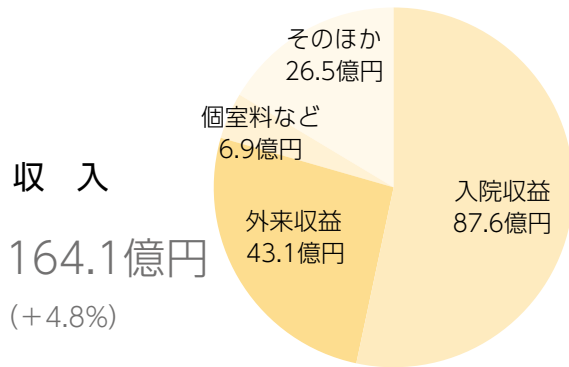
▶平成30年7月豪雨災害の碑設置



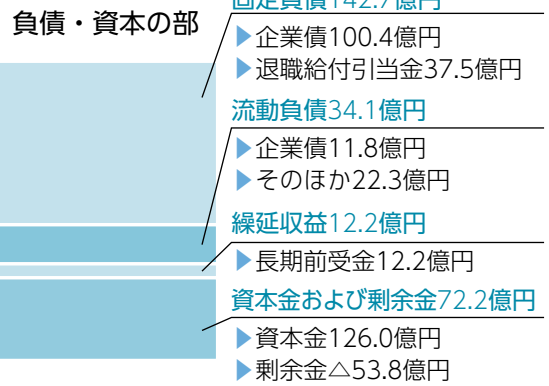
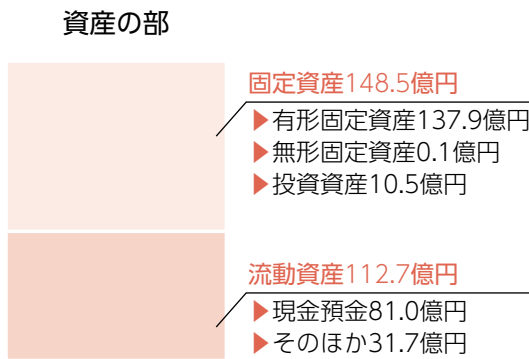
## 病院事業

令和4年度はコロナ医療と一般医療を両立した医療提供体制の構築に努め、3病院とも黒字となりました。

事業運営のための  
経費(収益的収支)



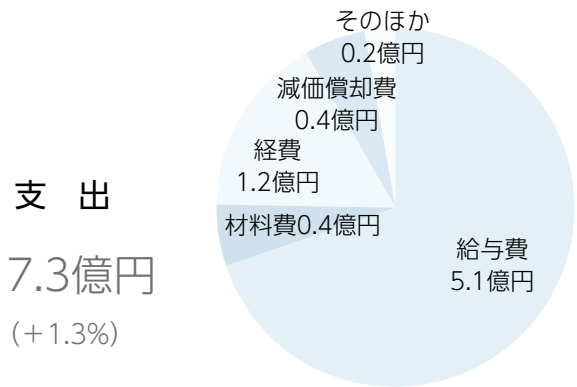
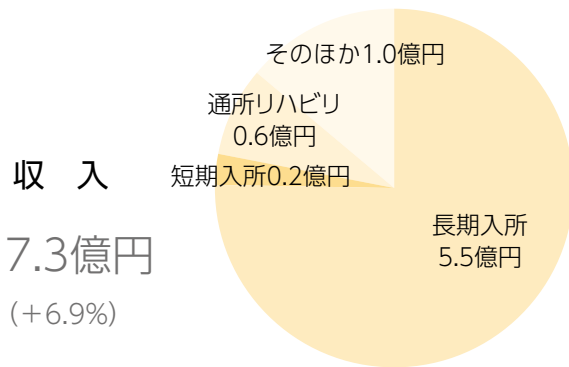
貸借対照表



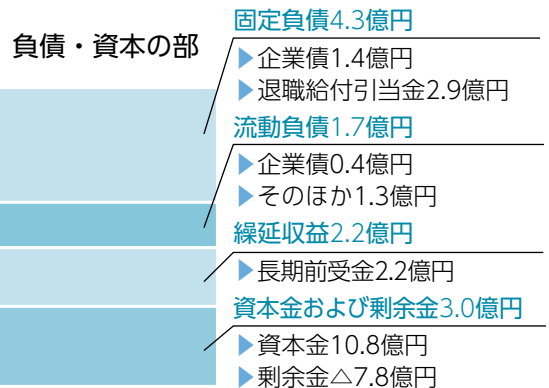
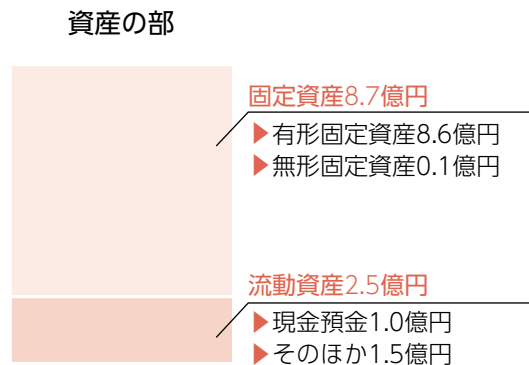
## 介護老人保健施設事業

老健は経営改善を図っていますが慢性的な赤字体質を解消できず、一般会計からの繰り入れを受けて純損失を0としています。

事業運営のための  
経費(収益的収支)



貸借対照表

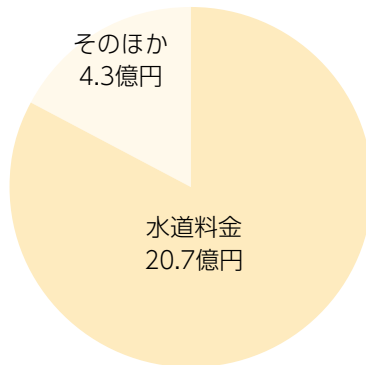


## 水道事業

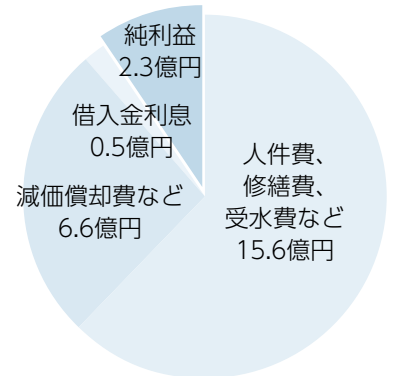
前年度に比べ、収入・支出ともに増加しました。純利益は、7,100万円減少しました。

事業運営のための  
経費(収益的収支)

収入  
25.0億円  
(+4.8%)

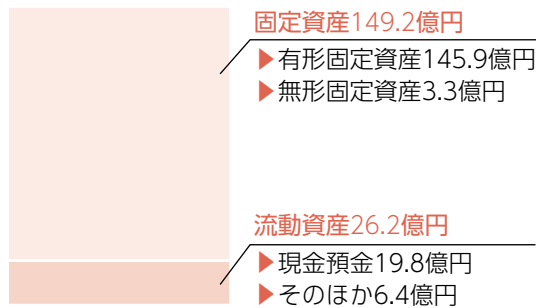


支出  
22.7億円  
(+8.9%)

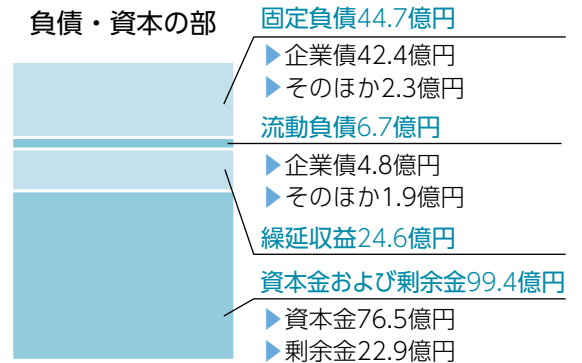


貸借対照表

### 資産の部



### 負債・資本の部

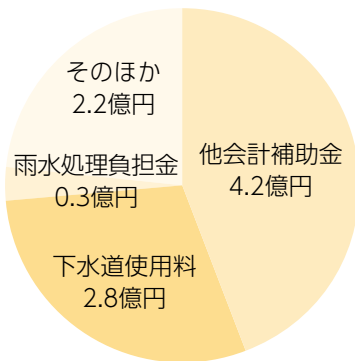


## 下水道事業

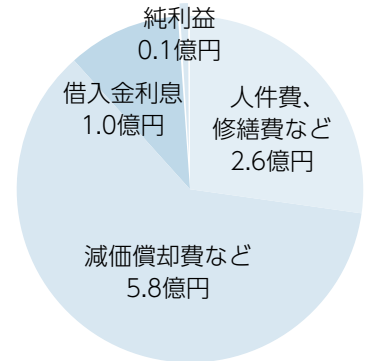
使用料収入は減少傾向にあります。維持管理費などの経費削減や、施設更新への計画的な投資を引き続き行っていきます。

事業運営のための  
経費(収益的収支)

収入  
9.5億円

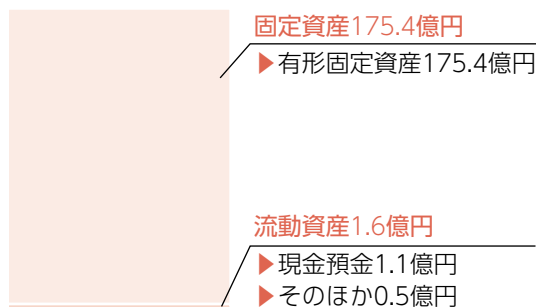


支出  
9.4億円



貸借対照表

### 資産の部



### 負債・資本の部

